

「HOTEL THE MITSUI KYOTO」など 4 ホテルが最高評価 三井不動産グループ、2 年連続 6 ホテルでミシュランキー獲得

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:植田 俊 以下、三井不動産)は、2025 年 10 月 8 日に発表された、ミシュランガイドが特に優れたエクスペリエンスを提供する宿泊施設を評価する「ミシュランキー※」ホテルセレクション 2025 において、2024 年より 2 年連続で最高評価の 3 ミシュランキーを「HOTEL THE MITSUI KYOTO」「アマナム」「ブルガリ ホテル 東京」「フォーシーズンズホテル東京大手町」の 4 ホテル、2 ミシュランキーを「ハレクラニ沖縄」、1 ミシュランキーを「ホテル ザ セレスティン京都祇園」の、合計 6 ホテルで獲得いたしましたのでお知らせいたします。

三井不動産グループは、1984 年のハレクラニ(ハワイ・オアフ島)の開業を皮切りに、宿泊主体型ホテルである「三井ガーデンホテルズ」、「ザ セレスティンホテルズ」、「sequence」の 3 ブランドを国内外で 40 施設、リゾート・ラグジュアリーホテルを 8 施設、その他海外ホテル等を含む合計 53 施設・約 13,000 室を開発・運営しています。今回の 2 年連続でのミシュランキー獲得は、当社グループの日本橋のまちづくりなどに代表される大規模複合開発や国内各地の国立公園内のリゾートなどを手掛けてきた開発力と、多様な地域に根付く独自の文化、歴史、豊かな自然を生かしたお客様へ記憶に残る滞在を提供している運営力を評価いただいたものと考えております。

これからも、三井不動産グループのホテル・リゾート事業のコンセプト「Hospitality and Beyond ～ときめきも、超えていく」のもと、単なる旅の目的地を超え、ゲストの人生を豊かに彩るシーンを創出することを目指し、ゲストを迎えるスタッフも、ともに喜びや幸せを感じられるホテル・リゾートの創造に取り組んでまいります。

※「ミシュランキー」は、2024 年に新設されたホテル向けの評価指標で、ミシュランガイドに掲載されるセレクトィッドホテルの中からさらに選抜され、特に優れた滞在体験を提供すると評価されたホテルに与えられます。



HOTEL THE MITSUI KYOTO



アマナム



ブルガリ ホテル 東京



フォーシーズンズホテル東京大手町

■ミシュランキー獲得ホテル施設概要

3 ミシュランキー:『最上級の滞在』快適さとサービス、スタイルとエレガンスの全てを高いレベルで提供する宿泊施設 (国内 7 ホテル中 4 ホテル)

HOTEL THE MITSUI KYOTO



ユネスコ世界遺産の二条城の真向かいに 250 年以上にわたって存在した三井総領家の邸宅跡地に建ち、300 年以上の歴史ある門や敷地から湧く温泉を備え、視覚だけではなく五感すべてを楽しめる空間として評価されました。

伝統文化や建築、工芸、食などに見られる日本独自の美しさを大切にしながら、すべてのお客様に特別な体験とくつろぎを提供いたします。

HP: <https://www.hotelthemitsui.com/ja/kyoto/>

アマナム



「真珠の湾」として世界的に知られた英虞湾の美しい海岸線沿いに佇むアマナムは、日本の持つ伝統美がアマンの感性を通して随所に表現された特別な空間などが評価されました。

恵まれた山海の幸と豊かな食文化、貴重な伝統文化の宝庫として名高い伊勢志摩国立公園内の自然の魅力溢れる環境で、日本が誇る旅館と温泉の伝統文化を提供いたします。

HP: <https://www.aman.com/ja-jp/resorts/amanemu>

ブルガリ ホテル 東京



日本初のブルガリ ホテルとして、スイートを含む極上のしつらえの 98 の客室に加え、オープン以来 2 年連続でミシュラン一つ星を獲得している「イル・リストラnte ニコ・ロミート」や都内屈指のルーフトップテラスを備えた「ブルガリ バー」、「ブルガリ スパ」など、ブルガリ ホテルズ & リゾーツのシグネチャーダイニングとビスポーク体験が楽しめる施設が評価されました。

イタリアのコンテンポラリーなスタイルと魅力をラグジュアリーなホスピタリティとともにお届けします。

HP: https://www.bulgarihotels.com/ja_JP/tokyo

フォーシーズンズホテル東京大手町



皇居東御苑を間近に眺めることができ、晴れた日には富士山を一望できる抜群の立地や、味わい深いインテリアや細部に至るまで日本らしい装飾や禅からインスパイアされる極上のスパ、そして 5 年連続でミシュラン一つ星を獲得しているフレンチレストラン「est」や、2 年連続世界のベストバー 50 に選出されたバー「VIRTÙ(ヴェルテュ)」などが評価されました。

皇居の緑豊かな景色と都会のパノラマビューを同時に楽しめる絶景と共に卓越したホスピタリティでお迎えいたします。

HP: <https://www.fourseasons.com/jp/otemachi/>

**2 ミシュランキー：『素晴らしい滞在』思い出に残る体験ができ、あらゆる点においてユニークで特別な宿泊施設
(国内 20 ホテル中 1 ホテル)**

ハレクラニ沖縄



沖縄県恩納村のビーチフロントに建ち、ハワイの言葉で「天国にふさわしい館」を意味する「ハレクラニ沖縄」は、オーシャンビューの客室、白をベースにした清潔感溢れる洗練されたラグジュアリーなデザインが、いつまでもここに居たくなるような空間と評価されました。お客様にとって第二の故郷となるよう、優雅さと心のこもったパーソナルなおもてなしを提供いたします。

HP: <https://www.okinawa.halekulani.com/>

**1 ミシュランキー：『特別な滞在』独自の個性と魅力を持ち、他にはない体験を提供している宿泊施設
(国内 101 ホテル中 1 ホテル)**

ホテル ザ セレスティン京都祇園



独自の個性と魅力を活かし、型にはまらず、他にはない特別な体験を提供している点などを評価いただきました。

建仁寺が佇む京の暮らしが垣間見える閑静な場所に位置し、京都の歴史を現代に置き換えてデザインされた客室をはじめ、折り紙や一筆箋などをご用意した宿泊者専用ラウンジ、八坂圓堂による名代京風献立を味わえる朝食など、京の文化に深く触れられる滞在をお届けしています。

HP: <https://www.celestinehotels.jp/kyoto-gion/>

■【ミシュランガイド セレクション】セレクトィッドホテル(Selected Hotels)には 4 施設が選出

セレクトィッドホテルには、三井不動産グループから4つのホテルが選出されました。ガイドに掲載されたホテルは、快適さ・デザイン性・体験価値などで一定の水準をクリアしていることを意味しています。

【三井不動産グループ セレクトィッドホテル】

- ・ホテル ザ セレスティン銀座
- ・三井ガーデンホテル銀座プレミア
- ・三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミア
- ・三井ガーデンホテル京都三条プレミア



ホテル ザ セレスティン銀座(ロビー)



三井ガーデンホテル銀座プレミア(ロビー)



三井ガーデンホテル横浜みなとみらいプレミア
(屋内外プール)



三井ガーデンホテル京都三条プレミア(外観)

■三井不動産グループのホテル・リゾート事業について

三井不動産グループのホテル・リゾート事業では、「Hospitality and Beyond ～ときめきも、超えていく」のコンセプトのもと、単なる旅の目的地を超え、ゲストの人生を豊かに彩るシーンを創出することを目指し、ゲストを迎えるスタッフも、ともに喜びや幸せを感じられるホテル・リゾートの創造に取り組んでいます。

宿泊主体型ホテル事業では、「三井ガーデンホテルズ」、「ザ セレスティンホテルズ」、「sequence」を全国で展開。「三井ガーデンホテルズ」では“ガーデンのような豊かさや潤いのある滞在体験を提供したい”という想いから、ブランドタグラインを「Stay in the Garden」と定め国内外で 34 施設、“滞在そのものが目的となるデスティネーション型ホテル”の「ザ セレスティンホテルズ」を 3 施設、自分のスタイルで、“自由な時間と、過ごし方”を愉しむ次世代型ライフスタイルホテル「sequence」を 3 施設展開。

リゾート・ラグジュアリー事業では、自然や地域の特色を活かし、国際的に評価の高いホテルの誘致・開発を国内外で推進しており、ハレクラニ沖縄、HOTEL THE MITSUI KYOTO は、2022 年より 3 年連続で「フォーブストラベルガイド 5 つ星」を獲得しています。



＜三井不動産グループが開発・運営しているラグジュアリーホテル(開業予定含む)＞

開業年	ホテル名
1984 年	ハレクラニ(ハワイ・オアフ島)
1987 年	ハレプナ ワイキキ バイ ハレクラニ (旧ワイキキパークホテル、ハワイ・オアフ島)
2016 年	アマネム
2019 年	ハレクラニ沖縄
2020 年	フォーシーズンズホテル東京大手町 HOTEL THE MITSUI KYOTO
2023 年	ブルガリ ホテル 東京
2026 年(予定)	HOTEL THE MITSUI HAKONE
2027 年秋(予定)	ウォルドルフ・アストリア東京日本橋

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024 年 4 月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」「2. 環境との共生」「3. 健やか・活力」「4. 安全・安心」「5. ダイバーシティ&インクルージョン」「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

「グループ長期経営方針」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

＜リリース画像のダウンロードサイト＞

<https://www.mitsufudosan.co.jp/press/>